

A stylized sun graphic consisting of a solid yellow circle with several short, dashed yellow lines radiating from its top-left edge, set against an orange background. The sun is partially obscured by a large white semi-circle that frames the text.

# 血液内科の研修について

# 血液内科とは...

- 貧血や血小板減少といった日常診療でよく遭遇する病態に加え、白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫といった造血器腫瘍や難病とされている希少疾患まで多岐にわたります。
- 患者さんの入院期間も中長期であることから、コミュニケーションをとりやすく、問診力の向上も見込めます。

悪性腫瘍に対して診断から治療まで一貫して自科で行い、治癒を目指した治療が可能であることは血液内科の特徴のひとつであり大いなる魅力です！



# 血液内科治療の最終奥義

## 移植治療

- 年間15～20件の移植療法を実施しています。
- 現在は自家移植やハプロ移植を含む同種移植、臍帯血移植など、造血幹細胞移植にも様々なバリエーションがありますが、すべての移植に対応しています。



# 手技を磨ける！

- 当科は内科の中でも手技が多い科です。

- CV
- 腰椎穿刺+抗がん剤髄腔内投与
- 骨髄穿刺 など

- 上級医の指導のもと、初期研修医の先生にも積極的に手技を経験してもらっています。

1ヶ月回ればCV見学件数> 5件も、  
CVデビューもできます！

# 特に、内科医を目指す先生たちへ

1ヶ月で必要な症例を十分に経験できます!

		血液	到達レベル
1	赤血球系疾患	1) 出血性貧血	A
		2) 鉄欠乏性貧血	A
		3) 巨赤芽球性貧血(ビタミンB <sub>12</sub> 欠乏性貧血, 葉酸欠乏性貧血)	B
		4) 溶血性貧血(自己免疫性溶血性貧血, 遺伝性球状赤血球症, 発作性夜間ヘモグロビン尿症, 薬物性もしくは感染症による溶血性貧血, 微小血管性溶血性貧血)	B
		5) 再生不良性貧血	B
		6) 赤芽球癆	C
		7) 全身性疾患に併発する貧血<二次性貧血>	A
2	白血球系疾患	1) 類白血病反応	C
		2) 無顆粒球症	C
		3) 急性白血病(急性骨髄性白血病, 急性リンパ性白血病)	
		① 急性骨髄性白血病<AML>	B
		② 急性リンパ性白血病<ALL>	B
		4) 慢性白血病(慢性骨髄性白血病, 慢性リンパ性白血病)	
		① 慢性骨髄性白血病<CML>	B
		② 慢性リンパ性白血病<CLL>	C
		5) 骨髄異形成症候群<MDS>	B
		6) 骨髄増殖性腫瘍	
		① 真性多血症	C
		② 本態性血小板血症	C
		③ 原発性骨髄線維症	C
		7) 悪性リンパ腫(Hodgkinリンパ腫, 非Hodgkinリンパ腫)	A
8) 成人T細胞白血病/リンパ腫<ATL>	C		
9) 伝染性単核球症	B		
10) 血球貧食症候群	C		
	血漿蛋白異常症		
	1) 多発性骨髄腫, MGUS<意義不明の単クローン性ガンマグロブリン血症>, 原発性マクログロブリン血症	B	
3	出血・血栓性疾患	1) 特発性血小板減少性紫斑病<ITP>	B
		2) 血小板機能異常症	C
		3) 血友病	C
		4) 播種性血管内凝固<DIC>	A
		5) 血栓性血小板減少性紫斑病<TTP>, 溶血性尿毒症症候群<HUS>	B
		6) 血栓性疾患(先天性:プロテインC欠損症, プロテインS欠損症, アンチトロンビンIII欠損症など 後天性:抗リン脂質抗体症候群, 深部静脈血栓症など)	B
		7) ヘパリン起因性血小板減少症<HIT>	C



赤羽先生が  
ベストティーチャー賞  
(2021年度)  
受賞しました！



片桐先生が卒後臨床研修センターから  
研修医教育に対する感謝状(稲垣教育賞)を  
受賞しました！

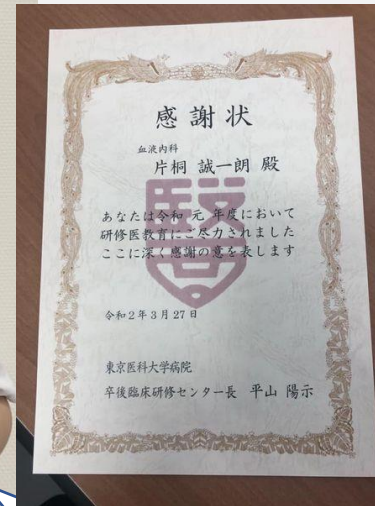
## 指導体制に自信あり！


熱心な指導医が多く、血液内科疾患に  
限らず内科全般について講義もします。

片桐先生のレクチャー

- ・補液
- ・ステロイド
- ・抗生剤

何科に進むにしても  
一生ものの知識に  
なること間違いなし！




A photograph of two men in a professional setting. The man on the left is wearing glasses and a light blue shirt, with his right arm raised in a fist. The man on the right is wearing a dark blue polo shirt and has his left arm around the shoulder of the man on the left, also with a fist raised. They both appear to be celebrating. A speech bubble with an orange border is overlaid on the image, containing the text '当院で初期研修→入局しました！'.

当院で初期研修→入局しました！

- 血液内科の初期研修では個々の目標に合わせた研修プログラムが行われ、血液疾患に限らず、幅広い内科的知識(採血の読み方、輸液管理、抗菌薬)や、手技(末梢・中心静脈ライン確保や血液培養、骨髄穿刺、腰椎穿刺など)を各々のエキスパートから学びます。
- 初期研修のはじめは指導医の指導のもとオーダリングや手技を覚え、回診やカンファレンス・ミニレクチャーを通じて勉強し、慣れてきた頃は研修医自らアセスメント・プランを立案し指導医のフィードバックの元に実践し、そこで得た事は当科・他科問わず必ず役に立つと思います。
- 研修医にとって1日1日が大きく成長できる貴重な場であり、当科で研修した先生方が各科で活躍してゆくことや、当科で一緒に働くことがあればとても嬉しく思います。



血液内科医になりたい！



内科医になりたいけど  
診療科はこれから決めたい！




臨床も研究もやりたい！

個別の希望・目標にあわせた指導を心がけています！



がん診療に興味がある！



血液内科って  
なんだか苦手...



外科医になる！



血液内科をローテートしてみましよう

きっと何かが変わるはず…

血液内科一同お待ちしております！

